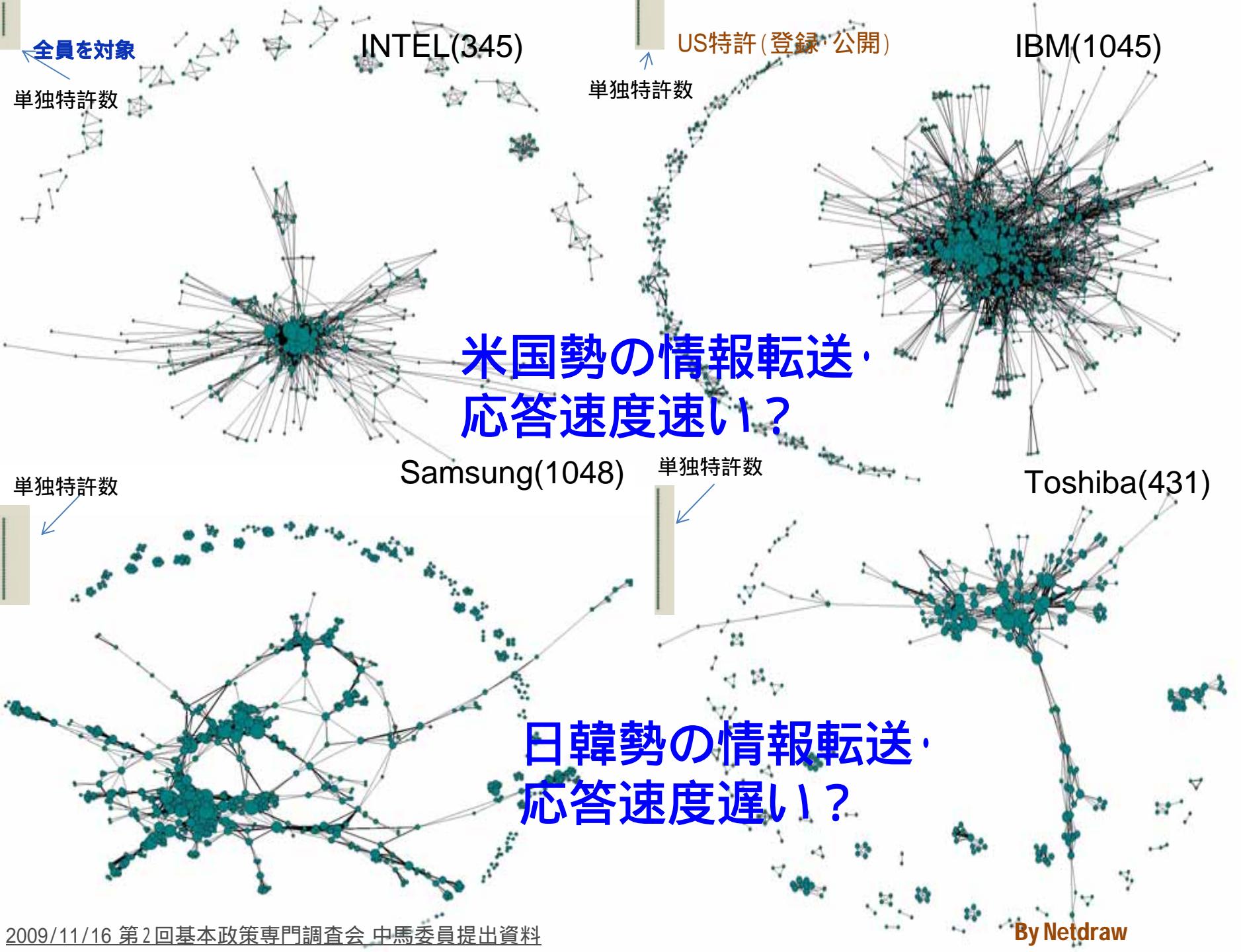


(参考)US特許が示す企業内情報
転送・応答速度の大きな差: インテ
ル、IBM、東芝、SAMSUNG



インテルに顕著な“Small World性”：各自は閉じた世界(蛸壺)にいるような印象を持っている(クラスター係数大きい)にもかかわらず、実際には世界が狭い(平均到達距離が短い)というネットワーク特性を保有

形式知＆暗黙知利用で情報転送・応答速度も速い

各社のR&Dネットワーク特性一覧			
	ネットワーク 配線密度	平均到達距離 (among reachable pairs)	クラスター係数
	バイナリ・グラフとして計算		
Intel	0.072	2.916	9.633
IBM	0.016	3.524	1.793
Toshiba	0.020	4.009	1.751
Samsung	0.010	6.022	1.543
TSMC	0.015	4.244	1.659